



## 平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年10月26日

上場会社名 さくらインターネット株式会社

上場取引所 東

コード番号 3778 URL <https://www.sakura.ad.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼最高経営責任者 (氏名) 田中 邦裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者 (氏名) 川田 正貴

TEL 06-6376-4800

四半期報告書提出予定日 平成30年11月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	9,014	11.0	283	6.6	208	4.9	108	3.1
30年3月期第2四半期	8,120	24.5	303	48.4	219	56.5	105	67.0

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 125百万円 (19.0%) 30年3月期第2四半期 105百万円 (67.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	2.88	
30年3月期第2四半期	2.79	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	26,268	7,920	30.0
30年3月期	26,111	7,889	30.1

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 7,880百万円 30年3月期 7,863百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		2.50	2.50
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,400	19.8	1,200	60.9	1,000	74.1	650	86.0	17.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	37,620,700 株	30年3月期	37,620,700 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	444 株	30年3月期	444 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	37,620,256 株	30年3月期2Q	37,620,256 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 2.当社は、平成30年10月26日に機関投資家及びアナリスト向け四半期決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容(音声)につきましては、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の各種政策効果の下支えもあり緩やかな回復が続いておりますが、通商問題の動向が今後の世界経済に与える影響には留意が必要であり、海外景気や自然災害による下振れリスクが依然として存在することなどにより、先行き不透明な状況となっております。

当社グループの属するデータセンター市場においては、VPS・クラウドサービスを中心に安定した成長が続いております。

こうした状況のもと、当社グループはコストパフォーマンスに優れたデータセンターサービスを、多様なラインナップで提供することにより、他社との差別化を図るとともに、営業体制の強化、イベントの実施及びパートナー制度の推進、グループ間連携の強化などにより、販売力の向上に努めてまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,014,163千円(前年同期比11.0%増)となりました。

営業利益につきましては、売上高の増加やデータセンター最適化による賃借料の減少がありましたが、エンジニアの増員による人件費の増加及びサービス機材増加に伴う経費の増加など成長のための先行的な人材・設備への投資により、283,685千円(前年同期比6.6%減)となりました。

経常利益につきましては、営業利益の減少などにより、208,677千円(前年同期比4.9%減)となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、データセンター最適化による減損損失を前年同期に計上したことなどにより、108,421千円(前年同期比3.1%増)となりました。

なお、平成30年8月10日付でIzumoBASE株式会社を株式取得により連結子会社としておりますが、みなし取得日を当第2四半期連結会計期間末としているため、当第2四半期連結累計期間の経営成績に同社の業績は含まれず、貸借対照表のみ連結しております。

サービス別の状況は以下のとおりです。

① ハウジングサービス

首都圏内データセンター増加により価格競争の厳しい状況が続いておりますが、スポットで発生した機材販売等により、ハウジングサービスの売上高は1,341,747千円(前年同期比10.4%増)となりました。

② 専用サーバサービス

「さくらの専用サーバ」のモデル改定など顧客ニーズを追求した取り組みを行った結果、専用サーバサービスの売上高は1,926,344千円(前年同期比0.9%増)となりました。

③ レンタルサーバサービス

オプションサービスの提供や機能改善等を継続し、着実にユーザ数を積み増した結果、レンタルサーバサービスの売上高は1,626,198千円(前年同期比4.5%増)となりました。

④ VPS・クラウドサービス

VPSサービスやクラウドサービスの新機能の継続的な追加等により、新規顧客の獲得や既存顧客の利用増加を図った結果、VPS・クラウドサービスの売上高は2,597,473千円(前年同期比19.3%増)となりました。

⑤ その他サービス

政府衛星データ案件売上の計上及び前第2四半期末に連結子会社としたビットスター株式会社の売上貢献により、その他サービスの売上高は1,522,399千円(前年同期比20.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産・負債及び純資産の状況とそれらの要因は次のとおりです。

① 資産

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ156,599千円増加し、26,268,054千円(前連結会計年度末比0.6%増)となりました。主な要因は、政府衛星データ案件売上による売掛金や石狩データセンター3号棟の増床による建設仮勘定の増加によるものです。

② 負債

当第2四半期連結会計期間末の負債の合計は、前連結会計年度末に比べ125,639千円増加し、18,347,439千円(前連結会計年度末比0.7%増)となりました。主な要因は、石狩データセンター3号棟の増床のための短期借入金の増加によるものです。

③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産の合計は、前連結会計年度末に比べ30,959千円増加し、7,920,614千円(前連結会計年度末比0.4%増)となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の通期連結業績予想につきましては、概ね当初予想どおりに進むものと見込んでおり、平成30年4月26日付「平成30年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表した通期の連結業績予想を据え置きとしております。

なお、今後の業績動向に応じて、業績予想に修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,612,747	3,962,653
売掛金	1,571,503	1,779,386
商品及び製品	216,562	226,677
貯蔵品	537,716	679,380
その他	611,522	710,539
貸倒引当金	△36,509	△36,748
流動資産合計	7,513,542	7,321,889
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,286,021	7,119,567
リース資産(純額)	6,209,510	6,303,315
その他(純額)	2,416,569	2,724,168
有形固定資産合計	15,912,102	16,147,051
無形固定資産		
その他	1,280,925	1,204,173
無形固定資産合計	1,280,925	1,204,173
投資その他の資産	1,404,885	1,594,939
固定資産合計	18,597,912	18,946,164
資産合計	26,111,454	26,268,054

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	521,358	534,274
短期借入金	263,000	695,000
1年内返済予定の長期借入金	848,271	811,858
未払法人税等	131,867	178,129
前受金	3,079,987	3,183,073
賞与引当金	238,202	268,303
その他	2,607,666	2,467,954
流動負債合計	7,690,353	8,138,593
固定負債		
長期借入金	4,680,537	4,294,215
リース債務	5,506,251	5,602,388
その他	344,657	312,242
固定負債合計	10,531,446	10,208,845
負債合計	18,221,799	18,347,439
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,256,921	2,256,921
資本剰余金	1,361,862	1,361,862
利益剰余金	4,246,084	4,260,454
自己株式	△67	△67
株主資本合計	7,864,800	7,879,171
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△777	779
為替換算調整勘定	△185	461
その他の包括利益累計額合計	△962	1,240
非支配株主持分	25,817	40,202
純資産合計	7,889,655	7,920,614
負債純資産合計	26,111,454	26,268,054

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	8,120,370	9,014,163
売上原価	5,821,289	6,469,055
売上総利益	2,299,080	2,545,107
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	8,093	238
給料及び手当	537,747	628,464
賞与引当金繰入額	80,632	91,302
その他	1,368,795	1,541,415
販売費及び一般管理費合計	1,995,270	2,261,421
営業利益	303,810	283,685
営業外収益		
受取利息	30	29
助成金収入	850	21,706
貸倒引当金戻入額	379	120
投資事業組合運用益	10,270	—
その他	7,508	7,840
営業外収益合計	19,037	29,696
営業外費用		
支払利息	96,300	93,274
その他	7,023	11,430
営業外費用合計	103,323	104,704
経常利益	219,524	208,677
特別損失		
固定資産除却損	22,717	554
減損損失	6,857	—
災害による損失	—	7,861
その他	613	—
特別損失合計	30,188	8,415
税金等調整前四半期純利益	189,335	200,261
法人税、住民税及び事業税	124,461	141,587
法人税等調整額	△40,270	△64,133
法人税等合計	84,190	77,454
四半期純利益	105,145	122,806
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	14,385
親会社株主に帰属する四半期純利益	105,145	108,421



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	105,145	122,806
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	1,556
為替換算調整勘定	△60	646
その他の包括利益合計	△60	2,203
四半期包括利益	105,085	125,009
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	105,085	110,624
非支配株主に係る四半期包括利益	—	14,385

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)

該当事項はありません。